

平成 27 年 3 月 31 日

各 位

会社名 岡谷鋼機株式会社
代表者 取締役社長 岡谷 篤一
コード番号 7485 (名証第一部)
問合せ先 企画本部企画部長 小池 守
T E L (052)204-8133

チャリティーコンサート開催について

当社は社会貢献活動の一環として、本年も「OKAYA CHARITY CONCERT 2015」を愛知県芸術劇場コンサートホールにおいて7月29日(水)に開催いたします。

指揮者に松尾葉子氏をお迎えし、若手演奏家である田村響氏(ピアノ)と徳田真侑氏(ヴァイオリン)、名古屋フィルハーモニー交響楽団の演奏でお届けいたします。

なお、入場料につきましては、地域の皆様にお気軽に演奏をお楽しみいただけるよう、全席1,000円に設定いたしました。また入場料収入全額に、当社が同額のマッチングギフトを加え社会福祉法人愛知県共同募金会へ寄付し、地域の社会福祉向上に役立たせていただきます。

チケットは4月11日(土)より各プレイガイドにて発売いたしますので、多くの皆様のご来場を心よりお待ちしております。

コンサートの概要は下記のとおりです。

記

1. 名称 OKAYA CHARITY CONCERT 2015 ～感謝の夕べ～
2. 開催日時 2015年7月29日(水) 18:45開演 (18:00開場)
3. 開催場所 愛知県芸術劇場コンサートホール
(名古屋市東区東桜1-13-2 地下鉄栄駅下車 徒歩3分)
4. 出演者 松尾 葉子 (指揮) 名古屋市出身。1982年ブザンソン国際指揮者コンクール(フランス)で女性として史上初の優勝。セントラル愛知交響楽団特別客演指揮者。
田村 響 (ピアノ) 安城市出身。2007年ロン=ティボー国際コンクール(フランス)優勝。
徳田 真侑 (ヴァイオリン) 長久手市出身。2010年全日本学生音楽コンクール全国大会中学校の部第1位。東京藝術大学2年在学中。
名古屋フィルハーモニー交響楽団
5. 曲目 ロッシーニ：歌劇「セビリヤの理髪師」序曲
チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲 ニ長調
ショパン：ピアノ協奏曲 第2番 ヘ短調
6. 入場料 1,000円 (全席指定)
7. 販売 4月11日(土)より各プレイガイドにて発売
8. 主催 岡谷鋼機株式会社
9. お問い合わせ クラシック名古屋 TEL：052-678-5310

以上

OKAYA CHARITY CONCERT 2015

～感謝の夕べ～



【ピアノ】

田村 響



【指揮】

松尾 葉子



【ヴァイオリン】

徳田 真侑

【オーケストラ】名古屋フィルハーモニー交響楽団

7/29 全席指定 1,000円
2015. [水] 開場18:00/開演18:45
愛知県芸術劇場コンサートホール

PROGRAM

ロッシーニ: 歌劇「セビリヤの理髪師」序曲
チャイコフスキー: ヴァイオリン協奏曲 ニ長調
ショパン: ピアノ協奏曲 第2番 ヘ短調

主催: 岡谷鋼機株式会社

プレイガイド

アイ・チケット 0570-00-5310 clanago.com/i-ticket (24時間対応・クレジット決済可)

芸文プレイガイド 052-972-0430

チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード260-349)

お問合せ: クラシック名古屋 ☎052-678-5310

4月11日(土)
一般発売開始

チケット売上金全額を社会福祉法人愛知県共同募金会を通じて、地域の社会福祉向上に役立たせていただきます。

※未就学児のご入場はお断りします。※やむを得ない事情により、出演者、曲目が変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。



松尾 葉子【指揮】

Yoko MATSUO, Conductor

名古屋市出身。愛知県立明和高等学校普通科を経て、お茶の水女子大学教育学部音楽科を卒業後、東京藝術大学指揮科に入学、同大学院に進む。1982年フランスのブザンソン国際指揮者コンクールで女性として史上初、また日本人としては小澤征爾について二人目の優勝という壮挙により、一躍注目を集める。1981年国際ロータリー財団の奨学生としてフランスに留学、パリ・エコールノルマル音楽院指揮科でピエール・デルヴォー氏に師事。1982年帰国後名フィルを指揮し、名古屋デビュー。1983年『若い芽のコンサート』でNHK交響楽団を指揮。1984年レディーズ・オーケストラ・ジャパン、二期会公演の『メリー・ウィドウ』を指揮してオペラ・デビュー。1990年労働省婦人週間のポスターになる。TOYP世界大賞受賞。2001年ニューヨーク・カーネギーホールにてベートーヴェンの「第九」を指揮する。すみだトリフォニー・ジュニアオーケストラの音楽監督を兼任。東京藝術大学指揮科招聘教授。2015年4月より愛知県立芸術大学客員教授。セントラル愛知交響楽団特別客演指揮者。アンサンブル・フォルテ指揮者。女声合唱団マドンナ「かきつばた」ディレクター。著書に「指揮者にミュージックが微笑んだ」(2003年論創社)、「指揮者、この瞬間」(2008年樹立社)がある。



田村 響【ピアノ】

Hibiki TAMURA, Piano

安城市出身。愛知県立明和高等学校音楽科を経て、18歳でザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学に留学。2002年エトリンゲン青少年国際ピアノ・コンクールB部門2位およびハイドン賞、ピティナ・ピアノコンペティション特級グランプリ、園田高弘賞ピアノ・コンクール園田高弘賞1位。2007年に弱冠20歳でロン＝ティボー国際コンクールに優勝、あわせてショパン、フォーレ、ラフマニノフ(協奏曲)、新曲課題の最優秀演奏者に贈られる各賞を受賞、一躍世界の注目を集める。以後本格的に国際的な演奏活動を展開。これまでにケルン放送響、カンヌ管、N響、新日フィル、東京都響、日フィル、山響、群響、神奈フィル、名フィル、京響、大フィル、関フィル、九響などのオーケストラと共演。日本国内のみならず、ドイツ、オーストリア、フランス、スイス、オランダ、ロシア、エジプト、ブラジル、中国、台湾、ベトナムなど、世界各地でリサイタルを開催。2004年デビューCDをリリース。2008年に「ロン＝ティボー国際コンクール優勝記念」の2枚目のCD、2010年に3枚目のCDをリリース。2003年度アリオン賞、大幸財団丹羽奨励生、江副育英会奨学生、2006年出光音楽賞、2008年文化庁長官表彰・国際芸術部門、2009年ホテルオークラ音楽賞など、受賞歴多数。



徳田 真侑【ヴァイオリン】

Mayu TOKUDA, Violin

長久手市出身。名古屋市立菊里高等学校音楽科を経て、現在東京藝術大学2年在学中。学内にて福島賞受賞。2006年全日本学生音楽コンクール名古屋大会小学校の部第1位、2007年日本クラシック音楽コンクール全国大会小学校の部第3位(最高位)、2009年ベートーヴェン国際音楽コンクール(ウィーン)ジュニアの部第1位、大阪国際音楽コンクール弦楽器部門中学校の部第1位、2010年ガダニーニ・コンクール第3位、全日本学生音楽コンクール全国大会中学校の部第1位、併せて兎束賞、東儀賞、音楽奨励賞受賞。

2007年、08年、11年、14年名フィルと共演。2008年にクロアチア・ドブロブニク音楽祭に出演、国営テレビで演奏。その他、国内各地の演奏会に多数出演。2012年長久手市市制施行記念式典にて演奏。東京国際芸術協会全額助成によりケルン音楽大学夏期セミナー受講。2013年名古屋市教育委員会より表彰を受ける。

これまでに、中島玲子、横田真規子、森典子、林茂子、清水高師の各氏に師事。また、講習会・マスタークラスにて、レオニード・ソロコフ、ジェラルド・ブーレ、ザハール・ブロン、パヴェル・ヴェルニコフの各氏のレッスンを受講。



名古屋フィルハーモニー交響楽団 Nagoya Philharmonic Orchestra

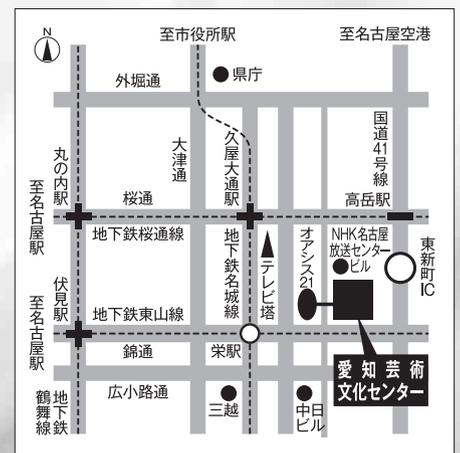
愛知県名古屋市を中心に、東海地方を代表するオーケストラとして、地域の音楽界をリードし続けている。革新的なプログラムや、充実した演奏内容で広く話題を発信。“名フィル”の愛称で地元住民からも親しまれ、日本のプロ・オーケストラとして確固たる地位を築いている。

2013年4月、多彩なレパートリーを誇る英国の実力派指揮者マーティン・ブラビンズが常任指揮者に就任。ほかに現在の指揮者陣には、小林研一郎(桂冠指揮者)、モーシェ・アツモン(名誉指揮者)、ティエリー・フィッシャー(名誉客演指揮者)、円光寺雅彦(正指揮者)、川瀬賢太郎(指揮者)が名を連ねている。2014年4月、英国在住で世界的に評価を高めている作曲家 藤倉大がコンポーザー・イン・レジデンスに就任。

2016年に創立50周年を迎え、この年の4月から新たに音楽監督に小泉和裕が就任することが決まっている。

楽団結成は1966年7月。1973年4月に名古屋市の出捐により財団法人に、2012年3月に愛知県より認定を受け公益財団法人となる。

「定期演奏会」をはじめ、親しみやすい「市民会館名曲シリーズ」や、障がいのある方を対象とした「福祉コンサート」など、バラエティに富んだ年間約120回の演奏会に出演している。



愛知芸術文化センター内
愛知県芸術劇場 コンサートホール
地下鉄東山・名城線「栄」駅下車
名鉄瀬戸線「栄町」駅下車